

要 請 書

航空自衛隊芦屋基地及び周辺水域等の
PFOS 及び PFOA 対策について

福 岡 県
芦 屋 町
岡 垣 町

令和 8 年 7 月

令和6年12月、航空自衛隊芦屋基地（以下「基地」という。）の専用水道におけるPFOS及びPFOA（以下「PFOS等」という。）の水質検査結果が暫定目標値を超過した旨、情報提供がありました。

これを受け、県は、基地に隣接する芦屋町、岡垣町及び遠賀町と連携のうえ、直ちに、周辺地区の井戸水利用者に対する情報提供及び飲用を控える旨の助言、並びに周辺水域等における水質モニタリングを実施してまいりました。

この結果、基地北側水路及び周辺地区で利用されている地下水においてもPFOS等の暫定指針値超過が確認されました。

また、岡垣町においても、基地内及び基地に近接する糠塚水源の一部の井戸で暫定目標値を超過するPFOS等が継続して検出されていました。

このような状況から、私どもは、基地内の暫定目標値を超過した地下水が周辺にも影響している可能性が高いと考え、令和7年3月28日に貴職及び防衛省九州防衛局長に対し、PFOS等への対応について要請しました。

しかしながら、周辺地区の地下水においてPFOS等の指針値超過が継続しています。

つきましては、下記事項について引き続きご対応いただきますよう、改めて要請します。

記

1. 基地の専用水道及び糠塚水源からPFOS等が暫定目標値を超えて検出された原因を究明するとともに、周辺地区への拡散防止対策を講じること。
2. 基地からの排出水（雨水等を含む。）が公共用水域における指針値超過の原因とならないよう対策を講じること。

3. 基地周辺において、国の責任のもと、PFOS 等の井戸水
検査を実施し、安全性の確認を行うこと。

また、新たな水道水源井戸の確保や水道水源・井戸水
から PFOS 等を除去するための支援措置等を講じること。

4. PFOS 等が検出された原因や拡散防止対策の内容等につ
いては、適宜情報提供を行うとともに、周辺地区住民へも
併せて周知・公表すること。

令和 8 年 7 月 2 7 日

航空自衛隊芦屋基地

司令 兼 田 大 助 様

福岡県知事

服 部 誠 太 郎

芦屋町長

貝 掛 俊 之

岡垣町長

門 司 晋